とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当 環境	３側面該当 社会	３側面該当 経済	期待レベル	具体的な取組（県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2	人権・労働	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記 ・ハラスメント相談窓口の設置					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3	人権・労働	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	・労働基準法等の内容を理解し、長時間労働是正のための労働生産性の改善、労働時間管理体制、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応を行っている								8.5 8.8									
4	人権・労働	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	・営業職では外国人労働者への適切な処遇や環境を整備している（現在該当者はいない） 【予定】 ・その他職種でも言葉その他諸々の問題解決により雇用機会の門戸を広げる				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5	人権・労働	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・協力業者、社員向けの労働安全衛生講習会の実施をしている ・社内ネット掲示板等を活用した周知徹底			3					8									
6	人権・労働	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	【予定】 ・メンタルヘルスに関する方針と計画の策定 ・メンタルヘルスに関する職場の理解を促進するための研修の実施			3														
7	人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・多様な人材が活躍できる社内プロジェクト制度を設けている 【予定】 ・女性活躍の支援一環として育児休業規程短時間勤務の延長を、小学校就学期までとすることが申立てできる様にする。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8	人権・労働	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・都道府県協会けん保における健康診断を毎年行っている。希望者には健康相談・指導を行っている。 ・希望者にはオプションでの任意健康診断の受診が出来るようにしている			3					8									
9	人権・労働	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・各種社外研修、セミナーの受講を推奨している。また、研修・セミナー開催情報を社内共有している ・資格取得奨励制度を設け、業務に必要な資格取得を啓蒙している ・資格手当制度を設け、必要資格取得者には資格手当（毎月給与加算）を支給している				4				8	9								
10	人権・労働	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	・パートタイム・有期雇用労働法、労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている								8.5		10.2 10.3							
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	【予定】 ・廃棄物の種類・量など現状を把握して、削減のための計画を策定する ※工事現場産廃物の削減（前年度BMより削減目標設定する） ※事務所では更なるペーパーレス化を目指す（直近実績をBMとして削減目標設定する）											11.6	12.3 12.4 12.5		14.1			
12	環境	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・自社のエネルギー使用量（電気、ガソリン）の把握は出来ている ・時間外労働（夜半）削減に努めている ・社有車の使用頻度を削減している（現場訪問回数の省力化など） ・営業車両のハイブリッド車化、軽自動車化を推奨している							7.3						13				
13	環境	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	【予定】 ・算定ツールなどを利用して温室効果ガス排出量を把握する事を計画している							7.2 7.3					12.4	13.3				

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																	
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
14	環境	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	・法令で規制されている有害化学物質を把握し、削減のための計画を策定している			3.9			6.3					11.6	12.4					
15	環境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	・環境に配慮した資材、工法、サービスの提供を通じて、また廃棄物の処理等は適宜生態系保全に配慮している						6.6									15		
16	環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	・事務所等のトイレは節水型トイレを使用している ・お客様住宅設備に関しても、節水型設備品（トイレ、シャワーヘッド）を推奨している						6.4 6.6											
17	環境	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	・環境マネジメントシステムは取得していない			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18	環境	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	【予定】 ・SDGs活動KPI設定して、各分科会から定期不定期に活動実績の報告を社内ネットワークで行い、連係してSDGs目標達成に向けモチベーション継続させる												12.6					
19	環境	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	・お客様住宅に太陽光発電システム掲載を推奨している （お客様に有利な商品プラン設定済） ・お客様住宅に高断熱、ZEH仕様を推奨している							7.2						13				
20	環境	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	・資材、建材な認証製品を使用する ・合法材料を使用する（LIXILグループより仕入れ）												12.2	13	14	15		
21	環境	【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	・建築工事現場における産廃分別（資源利用の削減、資源の再利用、再資源化）を進めている ・ペットボトル等の再生資源を、全社的に分別資源化して集積し適宜引取り所へ持込む						6.3					11.6	12 12.5	13	14	15		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・就業規則第5条（規則の遵守）に違反行動等の条項を掲載して、禁止行為等の理解と啓蒙をしている																16 16.5	
23	公正な事業慣行	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・社内ルールブックの「職場で守るルール」というカテゴリーで、秘密情報（営業秘密）の項を設け不正競争防止法の要件などを掲載説明している ※本ルールブックは就業規則、経営理念その他社内ルールをわかり易く掲載したもの																16	
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	・商品、工法及びロゴなどは加盟するフランチャイズ規約に基づいて、適切な使用方法や管理を実施している								8.2 8.3	9								
25	公正な事業慣行	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	・個人情報に対する基本方針を定めて公表すると共にに体制を整備している ・就業規則第5条の2（個人情報管理義務）を掲載して全社員で取組んでいる																16	
26	公正な事業慣行	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	・紛争鉱物は取り扱っていない																16	
27	公正な事業慣行	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	・協力業者会合等で研修や勉強会を行っている					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	・設備品等の保証及び安全な使用要領等について、引渡し時に口答で説明すると同時に、説明書や保証書を一式ファイルしてお客様に渡している			3.9									12.4					

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
29	サービス	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	・瑕疵担保責任の保証裏付けとして、各工程での第三者検査と検査済みの発行及び、引渡し後の定期点検でお客様が安心して住まえる環境品質維持に努めている									9								
30	製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	・お客様のライフプランに合わせ、計画に合致する太陽光発電システムなどの搭載を推進して、再生可能エネルギーの拡大に寄与する 【予定】 ・資材発注の段階で、より環境に配慮した製品や無駄を極力省ける資材使用に傾注する						6						12	13	14	15		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	・クリーンエネルギー住宅普及を課題として、ZEH住宅・太陽光発電システム搭載・蓄電池設備採用などを推奨提案する	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	・「お客様に快適な住環境と品質を提供し、それに携わるお客様・社員・協力業者・その家族が幸せになり、その絆を大切にし共に成長し、これらの活力を地域社会の発展に貢献することを目的とする」を経営の理念とし、社内外に発信体現の努力をしている こうした姿勢をなるべく多くの方に見て頂き、感じて頂くようにネット等で発信する				4					9		11	12		14	15		17
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	・栃木県内の職業野球団「栃木ゴールデンプレーブス及び参加の女子野球」の応援活動に取組んでいる（スポーツ振興を通した雇用機会や青少年育成に通じると考える） ・本社、各事業所でペットボトルキャップ収集し、相当数集積後にワクチン事業団窓口へ持参した（今後も目標を掲げ継続する）				4							11			14	15		17
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	・地域産材、資材に関して、お客様の希望・要請に応えられる様に種類や補助金制度の情報サーチをしている ※大谷石板を店舗建材として利用した経緯がある								8	9		11	12	13				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	・コンプライアンス（法令遵守）については、就業規則第5条（規則の遵守）の掲載及び社内外の研修、セミナー受講等で浸透している																16	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	・経営理念、社是、社訓、行動指針は常に朝礼での唱和、ルールブック掲載等でその意味するもの、目的は全社員共有できている。SDGs活動は理念の体現であり、地域社会への貢献であることを更に全社員共有理解していく								8	9								17
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	・コンプライアンス（法令遵守）の管理体制については、全社員への法令遵守意識の浸透と各責任者による監理により維持する																16	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用	・2020年社長交代、新たな会社のブランディング使命を受けて社内にプロジェクトが発足、そこで対外的地域社会に影響・貢献する様な企業創りの一環としてSDGs活動を取り入れる事とした（準備期間を経て2023年に県の登録申請予定）																16	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用	・弊社の業務は関係法令に副う事が大基本であることから、法令遵守が当たり前の事となる。しかし、お客様のクレーム等は法令と直接関係はないが、クレーム頂いた場合は関係者集会にて原因究明、お客様を向いた解決策を導き出す努力をする ※一連の内容は社内共有事項として再発生の防止に役立てます																16	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用	【予定】 ・有事における営業継続、社員の安全維持、インフラ整備などのCSR構築をする																16	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用	・フランチャイズ本部、協力業者、関係者との対話コミュニケーションによる、弊社活動のステークホルダーへの影響、評価を確認して対応策計画などに役立てする																16	17

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当 環境	社会	経済	期待レベル	具体的な取組（県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	【予定】 ・有事における営業継続、社員の安全維持、インフラ整備などのCSR構築をする									9		11		13 13.1			16	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	・属人的業務の開放化（業務の棚卸し、省略化の後にマニュアル作成） ・異種事業の研究、構想開発（雇用機会の向上、社内ジョブローテーション推奨）								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

・ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
（ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングの整数はＳＤＧｓのゴール（例：７）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度　など）